「多言語読書活動推進事業について」

大阪府教育庁 市町村教育室 地域教育振興課 社会教育グループ

1. 事業実施の背景と事業概要

- 2. 事業実施内容
- 3. 成果と課題
- 4. おわりに

第4次大阪府子ども読書活動推進計画(概要)

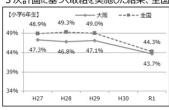
第1章 第4次大阪府子ども読書活動推進計画の策定にあたって

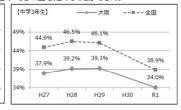
- ◆子どもの読書活動は、「豊かな心」や創造力や表現力等様々な力を育み、社会に出るための 基盤を形成するとともに、人生をより深く生きる力を身に付ける上で重要なものであり、子ども一 人一人に合った読書活動を行うことができる環境整備の実現に向けて取組む。
- ◆国の読書計画や学習指導要領の改訂などの国の動き、府のこれまでの読書活動の取組、子ど もの読書活動を取巻く社会情勢の変化を踏まえる。

第2章 第3次計画の取組結果と課題

第1 第3次計画における取組と成果

- ◆「本と出合うきつかけづくり」「本を読む習慣化」「読む力、考える力の育成」「読書環境を支える 体制づくり」の4つの項目を柱に取組を実施。
- ◆成果指標(「読書が好き」な子どもの割合を全国平均以上とする)は達成できなかったが、第 3次計画に基づく取組を実施した結果、全国平均との差を縮めることができた。





第2 子どもの読書活動の現状と課題

- ◆「読書をしない」主な理由は以下のとおり(R1 読書調査結果)
- 「時間がない」
- ⇒ 読書時間を確保できない、読書のために時間を割かない
- 「読みたい本がない」→ 興味を持てるような本がない
- ・「読むのがめんどう」 → 本を読むことが面倒、文字を読むことが苦手
- ◆上記理由の分析結果
- 部活や塾などで、読書をする時間がない。
- どの年代も、インターネット利用時間が増加している。
- ・ 読書に興味や必要性を感じていない、インターネットでの SNS やゲーム、動画視聴など、 興味・関心が他のところに向いていて読書のために時間を割かない中高生が多い。
- ・本を読むことが面倒、文字を読むことが苦手な子どもが出てくる。
- ◆現状と課題を踏まえた施策の方向性
- ・読書のために時間を割かない、興味を持てるような本がない、本を読むことが面倒など、発達 段階によって異なる理由で読書活動ができていない子どもがいることを踏まえた方策を講じる。
- ・第3次計画で行った発達段階や生活の場に応じた環境整備を基礎とし、第4次計画で は、発達段階ごとの特徴を更に考慮しつつ、子ども一人一人に合った読書活動を進めるた めの取組を一層拡大する。

第3章 第4次計画の基本方針と重点的な施策

発達段階や生活の場に応じて、全ての子どもが読書への興味・関心を高め、必要な知識を得るとともに、 自ら楽しみながら読書活動を行うことができる環境整備をするために、大阪全体で取組む。

- 1. 発達段階の特徴に沿った読書活動推進
- 2. 読書活動ができていない(読書のために時間を割かない・興味を持てるような本がない・本を読むことが面倒)子どもへの

読書の概念を広く捉え、子どもが発達段階や生活の場の状況に応じて、自分自身に合った読書活動ができるよう「読書」を位置づける。

- 本を読んだり、読んでもらったり、絵画集を見たり、図表を読み取り活用することも読書である。
- 紙媒体だけでなく、電子媒体で本を読むことも読書である。

令和3年度から令和7年度までのおおむね5年間

・本を一冊全て読むことだけでなく、自分の興味や関心のある箇所を読んで知識を得たり心に留めることも読書である。

成

施策

読書のために時間を割かない、興味を持てるような本がない、本を読むことが面倒など、発達段階によって異なる理由で読書活動ができていな

い子どもを減らすという観点から、不読率の改善を成果指標に掲げる。 少しでも本を読む子どもを増やすことをめざし、計画期間最終年度までに

「本を全く読まない子ども」の割合(不読率)を全国平均

(令和元年度:小学6年生18.7%、中学3年生34.8%※)以下とする。

※全国学力・学習状況調査結果(文部科学省)による数値

	10		
		小6	中3
	全国	18.7%	34.8%
	大阪	24.4%	44.8%

R1 全国学力·学習状況調査結果

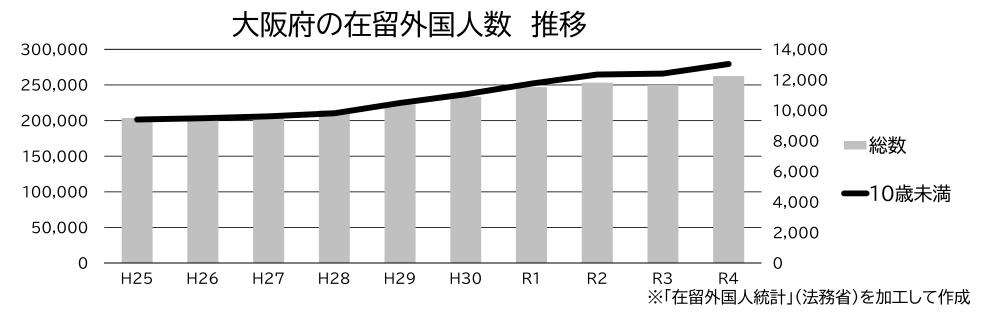
		ことばを知り	本にひかれ	本に出合い	本に親しみ	本に学ぶ
取組の柱	めざす姿	・文字やことばを知る ・ことばを聞きとる	・本で物語を楽しみたい・本で何かを知りたい、調べたい	・楽しい本と出合う・新たな発見ができる 本と出合う	読書を身近に捉える自らが好きな時に自由に本を読む	・本の内容を読み取る ・必要な情報を活用する
	府の取組	子どもが文字・ことばを 知るための取組	子どもが本に対して心 惹かれるための取組	読書は良いと思える本 と出合うための取組	子どもが自ら本を読む ようになる取組	読む力、読み取る力、 考える力を育成するた めの取組

発達段階ごとの特徴(次頁)を踏まえ、生活の場(家庭、学校、地域等)において、読書環境の整備のための具体的な方策に取組む。

- 1. 読書活動普及・啓発 (えほんのひろば・ビブリオバトル大会等子ども向けイベントの実施、SNS やミニコミ誌を活用した啓発の実施等)
- 2. 乳幼児の時期の保護者や教育保育施設への読書活動支援 (貸出し用図書セットの充実、ボランティア養成講座の実施等)
- 4. 支援が必要な子どもへの読書環境づくり (府立中央図書館における点字図書等の充実、子どもの状況に応じたおはなし会等の実施等
- 6. 子どもの読書活動を進めるための組織の設置(庁内子ども読書活動推進会議(WG)、大阪府社会教育委員会議)
- 7. 電子書籍の活用検討



事業実施の背景



- 「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」第29条 第1項 (c) 児童の父母、児童の文化的同一性、言語及び価値観、児童の居住国及び出身国の 国民的価値観並びに自己の文明と異なる文明に対する尊重を育成すること。
- 「子どもと楽しむはじめての絵本」啓発リーフレット配付数等調査(R4.1) 各市町村子ども読書活動推進担当課に依頼 アンケート項目「外国語版のリーフレットがほしい」・・・ 22/43市町村

事業概要

●外国語絵本リーフレット

Những trải nghiệm thú vị đầu tiên với ehon sẽ giúp t 第一次与孩子分享图画书的乐趣
—为了接触丰富多彩的文化元素—

こどもと楽しむ はじめての絵本
—ゆたかな受化とふれあうために一

●多言語えほんのひろば





●多言語の絵本紹介動画(大阪大学と連携)





●フォーラム



※府HP「いろいろなことばで、どくしょをたのしもう!」(資料表紙参照)もご覧ください。

1. 事業実施の背景と事業概要

2. 事業実施内容

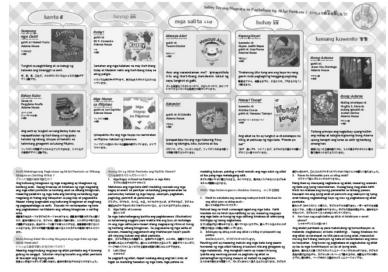
3. 成果と課題

4. おわりに

外国語絵本リーフレット







- 目 的 ・・・ 外国にルーツを持つ子どもや保護者等に、絵本と出合う機会を 提供するとともに、絵本の楽しさや親しむための要点を伝える。
- 作成言語・・・・ 中国語、韓国・朝鮮語、ベトナム語、フィリピノ語、英語
- 作成方法 ・・・ 一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団に委託 (委託内容:言語ごとに選書、紹介文執筆、翻訳しデザイン作成 並びに 選書した図書の購入 ※購入図書は府立中央図書館で貸出対応予定)
- 活用方法・・・・ 各市町村へ必要部数を配付し、乳幼児健診等にて配付 等

多言語えほんのひろば

● 目的 ・・・ 市町村と連携し、外国にルーツを持つ子どもが絵本と出合う機会 となるイベントを開催することで、イベントのモデル構築を図る。

● 開催一覧

共催市町村	市町村担当部署	日時	会場
茨木市	市立穂積図書館	11月6日(日) 11:00~15:30	イオンモール茨木 1階 ジョイプラザ
八尾市	市立八尾図書館	12月10日(土) 10:30~16:00	八尾市立青少年センター 集会室 (八尾市立八尾図書館 3階)
堺市	市立中央図書館、市文化観光局国際部国際課	1月15日(日) 13:00~16:00	堺市総合福祉会館 5階 堺市立多文化交流プラザ・さかい 会議室(大)

- 開催内容・・・・「いろいろなことばのえほんのひろば」、「いろいろなことばのおはなしかい」 ※ひろば用の外国語絵本は、大阪国際児童文学振興財団に選書・購入を委託
- 先行事例 ・・・ NPO法人おおさかこども多文化センター「多文化にふれる えほんのひろば」

イベント開催の流れ

(開催3~4か月前)

・第1回打合せ ・・・ 日程・会場調整、おはなし会の言語決定、府市役割分担

(開催1か月前まで)

- ・広報資料作成等イベント周知(多言語対応)
- ・外国語の読み聞かせスタッフ調整

Espaço de livros infantis un diverse térmes Respecto de livros infantis un diverse térmes Respecto de livros infantis un diverse térmes Respecto de livros infantis un diverse térmes Faut estante lava estante un les de la companya de la compan





(開催まで)

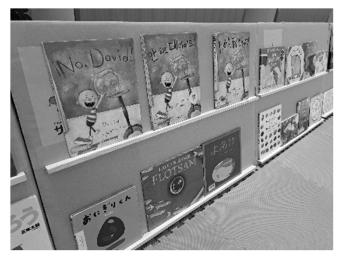
- ・第2回打合せ・・・・ 当日の具体的な進行等イベントの詳細確認
- ・事前練習会 ・・・ 読み聞かせスタッフ全員でおはなし会の練習 (講師:NPO法人おおさかこども多文化センター)

(開催前後)

- ・搬出入・・・・絵本(日本語150冊、外国語150冊)
- ・参加者アンケート作成、実施、集計

イベントの様子(茨木市)





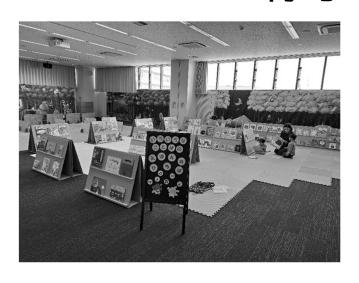








イベントの様子(八尾市)













(資料)いろいろなことばのおはなしかい詳細

会場	絵本	使用言語
茨木①	パパ、お月さまとって!	英語、日本語
茨木②	きんぎょがにげた	日本語、ベトナム語
茨木③	うしはどこでも「モー!」	日本、ベトナム、中国、英語
茨木④	ぞうくんのさんぽ	日本語、ベトナム語
茨木⑤	おおきなかぶ	中国語、日本語
茨木⑥	たまごのあかちゃん	日本、ベトナム、中国、英語
茨木⑦	はらぺこあおむし	日本語、中国語
茨木⑧	だめよ、デイビッド!	英語、日本語
茨木⑨	うしはどこでも「モー!」	日、ベ、中、英語
八尾①	だめよ、デイビッド!	英語、日本語
八尾②	はらぺこあおむし	日本語、中国語
八尾③	わにさんどきっ はいしゃさんどきっ	日本語、中国語
八尾④	おでかけのまえに	英語、日本語
八尾⑤	ねずみくん おおきくなったら なにになる?	日本語、ベトナム語

会場	絵本	使用言語
八尾⑥	わにさんどきっ はいしゃさんどきっ	日本語、ベトナム語
八尾⑦	きんぎょがにげた	日本語、英語
八尾⑧	天女銭湯	韓国朝鮮語、日本語
八尾⑨	わにさんどきっ はいしゃさんどきっ	日本語、韓国朝鮮語
堺①	よかったね ネッドくん	英語、日本語
堺②	きんぎょがにげた	日本語、中国語
堺③	どこへいくの?ともだちにあいに!	日本語、英語
堺④	たまごのあかちゃん	日本、中国、ベトナム語
堺⑤	おべんとうバス	日本語、ベトナム語
堺⑥	はらぺこあおむし	日本語、中国語
堺⑦	わにさんどきっ はいしゃさんどきっ	日本語、ポルトガル語
堺®	どんどこ どん	日本語、ベトナム語
堺⑨	クッカ	ポルトガル語、日本語

※おはなしかいは、各会場1回あたり3冊で、3回実施

多言語えほんのひろばセット貸出

- 共催希望のあった市町村を対象に貸出
- ・河内長野市







・池田市







- 1. 事業実施の背景と事業概要
- 2. 事業実施内容
- 3. 成果と課題
- 4. おわりに

成果

- 外国語絵本リーフレットや多言語えほんのひろばセット、 動画等について、長期的に活用することができる。
- リーフレットについて、これまでの日本語版に加えることで、 日本語版と同様に、乳幼児健診等で直接配付できる。
- ニーズの高かった多言語えほんのひろばの共催について、 各市町村がそれぞれのニーズに合わせて、独自に開催する ためのモデルを作ることができた。

(特に堺市との共催は、外国語読み聞かせスタッフ確保についてモデルケースとなった。)

課題

- 外国語絵本リーフレット、多言語えほんのひろばセットについて言語数が少ない。
- 多言語えほんのひろば開催について、必要な人に情報を届ける ことが難しい。
 - <参加者がイベントをどこで知ったか等(参加者アンケートより)>
 - ・茨木市 広報誌、チラシ等:21% HP:17% 通りがかり等:62% 参加者数295人 → そのうち、外国語を普段使う人の割合 : 不明
 - ・八尾市 広報誌、チラシ等:31% HP:15% 通りがかり:31% 人から聞いた:23%
 - 参加者数49人 → そのうち、外国語を普段使う人の割合 : 19%
 - ・堺市 広報誌、チラシ等:55% メールマガジン等:18% 人から聞いた:27% 参加者数52人 → そのうち、外国語を普段使う人の割合 : 52%

- 1. 事業実施の背景と事業概要
- 2. 事業実施内容
- 3. 成果と課題
- 4. おわりに

おわりに

- 次年度の府の取組みについて(予算要求中)
 - ・リーフレットの作成及びイベント開催
 - ・今年度の課題について、解決することをめざす
- 今後の展望
 - ・各市町村が、それぞれの地域の特性に合わせた事業を行えるよう支援
- 国の動向
 - ・「第五次子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」が年度末策定予定
 - ・有識者会議の論点まとめでは、基本方針の1つに「多様な子供たちの読書機会の確保」とあり、全体を通して複数個所に「多言語」の記載がある

ご清聴ありがとうございました。

